



特集 「はじめます、はじまります、新たな一步を踏み出そう。」

地域の今を届ける密着レポート／新しいコミュニティワークを探る研究会開催！
イベントpick up!／脳活くらぶ体験会
連載／ふくしスマイル・ワーカー
etc.

この広報誌は一部共同募金の助成金により発行されています。

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター
介護予防通所事業
生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00
参加無料!
対象/65歳以上の方 ※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 自力整体 お香りの湯	2	3 体操	4 健康体操	5
6 ヤンバイ 映画館	7 自力整体 お香りの湯	8 脳トレ	9	10 脳トレ	11 脳トレ	12
13	14 新川荘	15 新川荘	16	17 新川荘	18 新川荘	19
20 ヤンバイ 映画館	21 体操	22 体操	23	24 体操	25 体操	26
27	28 脳トレ	29	30 体操	1	2	3

時間/10:00~ 自力整体 稲田 清美先生 健康体操 岡崎 明子先生

脳活くらぶ体験会

参加者
募集

認知症予防に役立つ学習体験をしてみませんか
お気軽にご参加ください

日時 4月23日(水) 13:30~15:00
申込方法 黒部市宇奈月老人福祉センターまでお電話ください
担当:広浜まで(TEL.65-1820)
申込締切 4月16日(水)

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター
介護予防のための
元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00
参加費/300円(入館料のみ)
対象/65歳以上の方 ※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1	2	3	4 体操	5
6	7	8	9 体操	10	11	12
13	14	15 体操	16	17 体操	18 バス ハイキング	19
20	21	22 バス ハイキング	23 バス ハイキング	24 バス ハイキング	25	26
27	28	29	30	1	2	3

休館のお知らせ

休館期間 4月28日(月)~5月6日(火)

お風呂の工事のため休館となります。
5月7日(水)から来館いただきますよう
よろしく申し上げます。

編集後記

新しいことをはじめるときの期待と不安
が入りまじった何とも言えない気持ち。
今回の取材では6歳から64歳まで幅広
い年代の方々にお話しいただきました。
キラキラした目で答える姿は、なんとも
楽しそう。私も何かはじめてみようかな。

編集 中野

福祉・ボランティアに関することは

社会福祉法人 黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

●本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL・FAX.(0765)65-9533
Eメール u-shakyo@ma.mrr.jp

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談
行政相談員と行政相談

弁護士と法律相談

黒部市福祉センター 4月 8日(火) 13:30~15:30

黒部市福祉センター

黒部市立中央公民館 4月10日(木) 13:30~15:30
(宇奈月町浦山2100-2)

4月15日(火)
13:30~15:30

ご予約不要です

予約受付 4月1日より



今月の湯

4月 1日(火)~ 6日(日) プラセントの湯
4月 8日(火)~13日(日) アロマラベンダーの湯
4月15日(火)~20日(日) 梅の湯
4月22日(火)~27日(日) みかんの湯

誕生日のお祝いに

センターの入浴券の
贈り物はいかがですか?

11枚綴り 3,000円

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください。

ちょこっと情報 [黒部市の人口] 42,030人 [65歳以上の人口] 12,034人 高齢化率 28.5%
H26.3.1 現在(外国人を除く)



特集

はじめます、 はじめます、 はじめます、 新たな一歩を踏み出そう。

4月ははじまりの季節。雪がとけ、春がやってくる。黒部でもはじまりに向けて、子どもたちから大人たちまでたくさんの方が目をキラキラさせています。

今月はそんな輝きを特集します。まだ、何をはじめようか決めてないみなさんは、これをきっかけに何かはじめてみるのもいいかもしれませんね。



4月から 村椿小学校に入学する 大懸竜実くん(6歳)と、 お母さんの香織さん(38歳)



夜になるとココが光るんだよ！と、自分で選んだランドセルを背負いながら嬉しそうに話してくれた竜実くん。暗いところで光る青いラインが気に入っているんだという。机もピカピカだ。これはお父さんが竜実くんのために日曜大工で作ってくれたもので、ここで百マス計算や宿題をするのが楽しくてしようがないんだとか。少しぐらいは不安とかなないのかなあと思いつながりながら見ている、そんな様子はみじんもない。でもきつとどこかに不安はあるんだろう、でも、それよりも楽しさが勝ってしまうん

だろうなあと思わずにはいられません。それにしても、誰もが子どもの頃は同じようにはじまりを心待ちにして、目をキラキラさせていたはず。大人になってもこのキラキラを保存しておけないものかと考えさせられてしまいますね。

「小学生になるので、『パパ・ママ』から『お父さん・お母さん』と呼ぶようにしようねと言ってるんですが、甘えるときは『ママ』に戻ってしまいますね」と笑う香織さん。

「両親としては目の届かない時間が増えていくこと、たとえば歩いて通学することになるので、車の往来が多い道路を歩いたり踏切を渡ったりしなくてはならないのは、気が気でないだろうと思う。それに、小学校はノーチャイム制だから、自分で時間を見て行動できるのか、思っていることを相手にきちんと伝えられるのか、くじけても1人でがんばれるのか、など心配は尽きない。

「毎日小学校であったことを聴きたいです。本人の口から聴き、子どもの感情をきちんと理解していききたいですね」と香織さん。

新しいスタートをきる竜実くん。お父さんやお母さんはもちろん、家族中の笑顔に見守られながら素敵な毎日を送ってほしいですね。

前山里山ほたるの会を 立ち上げた発起人代表 中平一朗さん(64歳)

企業で働いていた時代は品質管理、環境問題などに取り組み、全国を飛び回り県外国外に出る機会が多かったこともあり、外から黒部を客観的に見て、このまちの素晴らしさを実感することができたという。きれいな生の水がそのまま飲めることや、豊かな川、深い海、高い山がすぐ近くにあり、地形が見せてくれる豊かな四季がある、これは当たり前ではないということとを心の底から思ったと話してくれた。

一線を退いてからは、ふるさととの自然の大切さをこれからも守り続け、素敵な地域をつくっていきたいと思うようになった。ふと、自分の住んでいる前沢の前山町内に、数は少ないもののホタルが生息していることを知った。「自分が子どもの頃にはたくさん飛んでたんですよ、ホタルが。でもいつの間にかいなくなっちゃった。

何より、それに気が付かなかった自分が恥ずかしかつた」と中平さんは語る。「今は荒れ果てた田に流れる清流を昔のような里山にもどし、たくさんホタルを呼び戻したい。自分たちを育ててく



れた自然をしっかりと守って次の世代につなげて、この地域がこれからはもずつとこのままであってほしい」そんな思いから3月15日に賛同者約20名が集まり立ち上がった「前山里山ほたるの会」。

中平さんは言う。「ふるさとの宝をみんなで発見してほしい。今回はホタルでしたが、地元の宝はそれぞれ地域にたくさんあるはず。それをみんなで守って育てていく。そういう活動が広がっていきければいいと考えています。時間が経つてもいいし、必ずうまくいくという保証もない。でも、やってみませんか」とスピーチした。

いつか前山地区にたくさんホタルが飛び、それをたくさん家族が見守るようになるんじゃないかと思わずにはいられません。そしてこの日が、記念すべき日になって、参加されたみなさんにとって一生忘れられない日になるに違いない。社協としても、個人的にも楽しみでなりません。

はじまりは不安なもの。でも、その先に希望が見えるから、がんばれるんですね。



わたしたちも、はじめます！ みなさんも参加してみませんか。



しっかり自分にできること！ ボランティア活動

くろべボランティアセンターは市内のボランティア活動の拠点です。
コーディネーターが懇切丁寧に対応します。お気軽にご相談を！

日本語教室in黒部

外国人が安心して地域生活や職場生活を送れるように日常生活密着型のトピックを取り上げ、ボランティアとの対話形式で各種学習活動をしています。

阿古屋野森づくりクラブ

阿古屋野台地の森林整備活動として、「あこや〜の」周辺の里山整備を主体に、遊歩道の整備、竹炭の製作などの活動をしています。

黒部リーディンググループ

毎月「広報くろべ」や「福祉くろべ」、「ニコニコタウン」などの音訳テープを製作し、郵送しています。

おもちゃの病院「ピノキオ」

壊れたおもちゃなどをボランティアで修理。子どもたちの大切なおもちゃを治すことを通じて、物の大切さと大人とのふれあいを経験し、感謝の気持ち「ありがとう」を育てていく活動を行っています。



ドゥプリ懐かしのあの頃へ！



たまには外に出て、みんなと一緒に泣いて笑ってリフレッシュしてみませんか！
「ヤンバイ映画館」では、懐かしい映画を上映しています。ぜひ、お越しください！



スッキリお悩み解決！ 心配ごと相談・法律相談

困りごとから深刻なお悩みまで、相談員や弁護士がお聞きします！
「心配ごと相談」「法律相談」は、無料です。
秘密は固く守られますので、安心してご利用ください。

法律相談は事前予約が必要です。



➡ 詳しいスケジュールは8ページをご覧ください



やっぱり運動から！ 元気はつらつ体操教室

ゲラゲラ笑ってキビキビ体を動かせば身も心も軽くなって若返る！
介護予防を目的として、どなたでもできる簡単な体操やストレッチを楽しく行っています。
健康で元気な毎日を過ごしましょう！



📅 時間/10:00~11:00 参加費/300円(入館料含む)
場所/黒部市福祉センター 対象/65歳以上の方 ※事前の申し込みは必要ありません

➡ 詳しいスケジュールは8ページをご覧ください



たっぷり好きな歌を！ 元気カラオケクラブ

大きな声で歌えば肺炎予防、そしてカロリーダウンも期待できるかも?!
みなさんの自主性を尊重し自由にカラオケを楽しんでいただくクラブです。

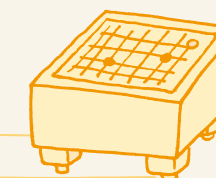


📅 時間/8:30~15:00 参加費/500円(入館料含む)
場所/黒部市福祉センター 研修室 定員/30名 ※事前の申し込みは必要ありません
開催日/4月17日(木)・24日(木) 5月8日(木)・22日(木)

このたび、堀川清吉さんより新しいカラオケ機器をご寄付いただきました。ありがとうございました。



じっくり勝負の世界！ 囲碁・将棋クラブ/健康麻雀クラブ



囲碁・将棋 みんなで楽しく頭を活性化！
自由に囲碁や将棋を楽しんでいただくクラブです。

📅 時間/8:30~16:00 参加費/300円(入館料含む)
場所/黒部市福祉センター 研修室 定員/60名
開催日/4月4日(金)・18日(金)・25日(金)
5月9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)
※事前の申し込みは必要ありません

健康麻雀 (お金を)賭けない・(タバコを)吸わない・(アルコールを)飲まない、健康的なマージャンクラブです。

📅 時間/9:00~16:00 参加費/500円(入館料含む)
場所/黒部市福祉センター 相談室
開催日/4月10日(木)・24日(木) 5月8日(木)・22日(木)
※事前の申し込みは必要ありません

写真レポート 2

踊りや演芸で笑顔いっぱい にこにこまつりは大盛況!



2月8日(土)—黒部市福祉センター

大布施保育所の園児の踊りを見て、参加者は盛り上がりました。

写真レポート 1

雪かきで心も体もあったかに! 東布施地区一斉雪かきDAY



あったか雪募金

2月22日(土)—東布施 福平地区

ボランティア90名が一人暮らし高齢者宅の除雪に汗を流しました。

ふくしスマイルワーカー

スマイル Vol.4



NPO 法人 あいの風 ホームヘルパー
魚住 友里絵さん (25歳)

デイサービスへの送迎から体調確認、入浴・食事などの介護サービスを提供

食事は栄養の バランスと楽しい雰囲気大切

小さい頃から優しい祖父母にかわいがられ「恩返しできたら」と小規模施設へ就職。利用人数が少ない分ゆっくり関わっていけるのが自分に合っていると自己分析します。

「食事は栄養のバランスと楽しい雰囲気が大切。地域の方に気軽に寄っていただきたい。」との思いで、あいの風では昼食を700円で提供し、事前連絡で誰でも食べることができます。

「利用者さんの笑顔とありがとうの言葉が好き。『今日も楽しかった』と言って帰られると嬉しいですね」とニコリ話してくれました。

平成26年度5月採用 専門資格を持った正職員募集

募集人数
一般事務職員
1名

受験資格 社会福祉士又は主任ケアマネジャーのいずれかの資格を取得された方

試験 期 日 平成26年4月18日(金)13:00~15:00
会 場 黒部市市民会館
試験内容 書類審査、小論文、面接試験

必要書類 1. 履歴書
2. 最終学校の卒業証明書
3. 免許、その他資格証明書の写し

【受付期間】4月11日(金)まで(月~金 8:30~17:00)

【受付】黒部市社会福祉協議会 総務課・小柴まで(TEL.54-1082)
※郵便による受付はできません。家族の代理は可能です。

地域福祉のために 黒部市社会福祉協議会に寄付をいただきました
ありがとうございました

- 古田 正光 様(蒲山) ●黒部走ろう会 代表 長田 正光 様
- 堀川 清吉 様(三日市) ●黒部市地区 ボランティア部会協議会 様
- 黒部 みどり 様(田家)

催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター

利用時間 8:30~16:30 入浴時間 10:00~16:00

4月の催し物

5日(土)	さくらカラオケ愛好会	10:30~
12日(土)	華の会歌謡ショー	10:30~
13日(日)	YKK社友会歌謡同好会	10:30~
20日(日)	カラオケあえの風発表会	10:30~
26日(土)	こぶしカラオケ愛好会	10:30~
27日(日)	入善野菊の会 歌と踊りの発表会	10:30~

休館日 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)~30日(水)

5月の催し物

10日(土)	歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~
17日(土)	YKK社友会歌謡同好会	10:30~
18日(日)	カラオケあえの風発表会	10:30~
24日(土)	日本海歌謡研究会 歌と踊りの祭典	10:30~
25日(日)	こぶしカラオケ愛好会	10:30~
27日(火)	歌謡サークル発表会	10:30~
31日(土)	高山舞踊研究会 踊りの集い	10:30~

休館日 1日(木)~6日(火)・12日(月)・19日(月)・26日(月)

※福祉センターのお風呂工事のため4月28日(月)~5月6日(火)まで休館いたします。

pick up!

「関係者の連携が多面的な支援展開につながる」と話す地域福祉課浜松係長



「新しい「コミュニティワークを探究研究会」を、関西学院大学とNPO 法人明日育、黒部市社会福祉協議会が協働で開催しました。
住民の力と地域独自の資源をつなぐ仕組みづくりを行う明日育の取り組みや、多様な課題が絡む複雑な事例への個別支援を多職種連携による専門職のネットワークにより対応す

る市社協の地域ケア会議などについて説明。関西学院大学人間福祉学部長で日本地域福祉学会会長の牧里毎治教授を招き、参加者による活発な意見交換を行いました。
牧里教授からは「地域ケア会議の実績を症例ごとの数で累計化することや、関わりの中で当事者や関係者の抵抗や否定を記録することなどの積み重ねが、次のケースの応用になり非常に大事」と助言をいただきました。
当会では今後も様々な職種・機関連携を取りながら社会的な課題解決に取り組んでいきます。

具体的なアドバイスを
する牧里教授



活動レポート 1

高校・大学生も参加し意見交換！ 新しいコミュニティワークを 研究会で探っていきます

地域活動について情報共有

地域の支え合いについて みんなで考えました

2月17日(月)、市福祉センター大広間において、「地域見守り・支え合い活動実践者研修会」を行いました。

市内の見守り関係者約180名が参加し、市民福祉教育研究所主宰の阪野真氏より「地域見守り・支え合い活動のあり方」と題して地域福祉教育の視点から講話がありました。

また、地域での実践活動者3名の発表があり、参加者は内容を理解し共有することができ、今後の地域での活動のあり方を考える良い機会となりました。

pick up!

発表内容に真剣に聞き入る参加者のみなさん



活動レポート 2